令和３年度　鯖江市北中山小学校　スクールプラン

【学校教育目標】

「豊かな感性をもち、楽しく学び、共に生きる子どもの育成」　　校 訓 「強く やさしく 美しく」

きらきら輝く子　　たのしく学ぶ子　　なかまを大切にする子　　やくそくをまもる子

保護者・地域の願い
・まじめに努力する子
・思いやりと感謝の心をもつ子
・地域に愛着をもつ子

育てたい児童の姿
◎楽しく学び、すすんで挑戦する子
○考えたことや感じたことを、生き生きと表現できる子
○他人を思いやる心をもち、共同で活動する子

児童の実態・教師の願い
・素直でまじめな子が多いが、自分で考え行動することが苦手。
・いろいろなことに興味をもって取り組ませたい。
・自分の考えや思いをはっきり表現させ、堂々と発信させたい。

重点目標　学校が楽しいと感じる児童・・・９０％以上

授業が楽しい

学習意欲を高める教育活動

①基礎基本の確実な定着
②ユニバーサルデザインの授業づくり
③自分の思いや考えをもち、互いに伝え合いながら学びを深める授業づくり

具体的な取組み

◎読み書き・計算能力の向上を図る基礎的学習の計画な実施による達成感、成長実感の醸成
◎ ICT を活用したわかる授業の実践
◎相手の考えを知り、自分の考えを相手に伝える活動を楽しいと感じるような発信の場の設定
○通級を含む特別支援教育の充実
○できたことをほめて励まし、課題に粘り強く取り組んでいく指導の実践
○空いた時間を有効に読書に充てることによる読書習慣の定着
○家庭学習（自主学習）の充実

・授業が分かると答える児童 90 %以上
・月に３冊以上本を読む児童 90 %以上

みんなと過ごせて楽しい

健やかな心と体を育てる教育活動

①道徳・人権教育の充実を図り、自分も他人も大切にする集団づくり
②安心して自分を表現でき、自分が役立っていると実感できる居心地の良い学級・学校づくり
③健康に関心を持ち体力増進に進んで取り組む子どもの育成

◎あいさつ、返事、「ありがとう」が素直に言える子どもの育成
◎いじめや不登校を出さないため、自己有用感や良好な人間関係を育むポジティブ教育の推進
◎ネット利用における情報モラル教育の推進
○ＳＣ、ＳＳＷと連携した教育相談活動の充実
○すすんで掃除に取り組む子どもの育成
○子どもたちの主体的で多様な表現活動ができる場の設定
○健康な体をつくろうとする意欲を高めるための、教科、業間運動などにおける体力つくりの推進
○幼小中の連携を深め、つながりのある教育活動の推進

・あいさつ、返事、「ありがとう」が言える児童 90 %以上
・我が家のスマートルールを実行する家庭 80%以上

地域のことがわかって楽しい

地域の特色を生かした教育活動

①公民館や地域団体と協力し、地域の歴史や文化を学ぶ教育活動・ふるさと教育の推進
②環境に関心をもち、主体的に行動する子どもの育成
③家庭・地域・学校協議会の意見を生かした教育活動の推進

◎地域にある豊かな自然・歴史・文化に触れ、ふるさとへの愛着をもつ子どもの育成
◎環境問題に気づき、自分たちができる環境保全について考え取り組む学習の推進
◎基本的生活習慣の定着、食育の推進のため、地域団体との協力と保護者への呼びかけ
○学校給食畑など教育資源を生かした体験活動の推進
○学校ボランティアや地域の人々との交流の場（ありがとう集会）の設定
○学校だよりやＨＰ、メールによる情報発信

・地域について知る、体験することが楽しいと感じる児童 90 %以上
・学校便りや HP 、メール等を通して学校のことがよく分かると回答する保護者 85 %以上

＜業務改善のための取り組み＞
・日課の見直しによる校内研修の効率化と教職員の負担軽減
・学校行事の精選・再編と担任支援体制の充実